



天候はイマイチでしたが、満開の桜バザーに大勢のお客様

感謝

水上の友

発行 社会福祉法人
大阪水上隣保館
 〒618-0001
 大阪府三島郡島本町
 山崎5丁目3-18
 発行人 黒川 芳 朝
 編集 広報委員会
 法人事務局 075-961-0711
 F A X 075-961-1144
<http://www.osakasuijyorinpokan.com/>
 印刷所 (有)木村桂文社

失敗は宝物

廣 兼 綾

遙学園で十年間生活をし、社会に出て十二年が経ちました。今は二人の子育てを一人で頑張っています。

実は、八年前の「水上の友(一六号)」に掲載された「横山智子(仮名)」は私です。その時は、シングルマザー(今もですが…)として子育ての苦労や遙での思い出を書きましたが、「その後どうしている?」と心配して下さり、再びペンを取ることになりました。

前回、詳しく書きませんでした。最初の子ともは、「心室中隔欠損」という心臓に穴が開いている病気を抱って産まれました。半年後、手術をしないと一歳の誕生日は迎えられないと言われる状態でした。

幸い、良い先生に巡り会い、無事に手術も終わって元気になりましたが、それまでの発育の遅れが尾を引き、全ての成長にハンディキャップを背負うことになりました。

二〇一七年標語
愛と平和を追い求めなさい
 一新約聖書・テモテハの手紙 第二章二節

その娘も今では十歳。いろんな方々の支援を受けて学校に通っています。ですが、本人は胸の傷を気にしたり、三歳下の妹との背丈も変わらせず、姉なのに…と悩んでいるようです。支援学級に在籍していることに対して周りから傷つけられることもあるようです。本人も交え学校と相談していますが、朝になると「ママしんどい」と学校に行きたがらないこともあります。その様子を見ると、私も辛くなり、子どもと一緒に泣くことも度々です。

そんな娘でも反抗期はしっかり迎えてくれて、注意すると「ママ大嫌い!家出するし!」と言います。とにかく毎日が戦争のようで、何がしんどのか分からない程ですが、きっと私にもそんな時期があったはず…と思い踏ん張っています。

私自身、遙時代は生意気で、きつと先生を悩ませていたんだろうなと思います。友達とのトラブルで先生から怒られることも多く「何でいつも私はばかり!」って思ったし、ホームに戻るのがしんどくなった時もありました。

施設にすることに劣等感や嫌悪感を持ち、親のいる友達を羨ましく思ったりしました。今子育てをする中で、当たり前前に先生に求めていたことが、こんなに大変で悩ませられることだった

んだと改めて痛感しています。

その時は人の嫌がること分かります、人の痛みを知ることなかったたので、遙学園でしっかり怒ってくれていなかったら何も変われずにいたはずですが、遙で育って良かったと思っています。良い母親か?って聞かれたら自信はありません。しんどいことだらけで心が折れることも多々あります。

そんな時に、「ママ、失敗は宝物やねん」と長女が言った言葉に、あの小さかった子がこんな素敵な言葉を教えてくれた!私も教訓にして頑張らないと強く思っています。

(二〇〇五年度 遙学園卒園生)

暑中お見舞い申し上げます

心の貧しい人々は、幸いである、
 天の国はその人たちのものである。
 悲しんでいる人たちは、幸である、
 彼らは慰められるであろう。

—マタイ福音書 五章三・四節—

関西で「忬度(そんたく)まんじゅう」が売り出されたそうです。本来、忬度は相手の気持ちを察するという意味ですが、最近は専ら、上司の意に沿って悪知恵を働かせることのようにです。心の貧困でしょうか。

暑さ厳しき折柄、皆様のご健勝を心からお祈りいたします。

二〇一七年 盛夏

社会福祉法人 大阪水上隣保館

藤の里保育園元園長による不祥事その後の状況、再発防止に向けた組織体制の改革について

一昨年春、皆様に大変ご心配をおかけしました藤の里保育園元園長の運営費等の横領事件につきまして、その後の状況等をご報告申し上げます。

その後の状況

先ず、所管の高槻市ご当局から、運営費等の申請を過去に遡って是正し、不正に受領した金額を返還するようにとの指導を受けました。その結果、不正受領額が約九千四百万円余と認定され、昨春秋、法人として全額を返還しました。

不正認定を受けた額の全ては、元園長が横領したものです。既に、本人から約五千七百万円余が返済されており、元園長が購入していた絵画等の取得物についても、法人の手で売却を進めております。このため、最終的な請求額は未確定ですが、残額を全て賠償するよう請求する予定です。

また、刑事手続きについては、高槻警察署から、本年三月、大阪地方検察庁に書類送検され、目下、地検において処分が検討されている段階です。

再発防止に向けて

次に、法人として再発防止に向けた取り組みについてですが、長年にわたる元園長の不正を見逃しして来たこと

は、業務処理体制に重大な欠陥があったと受け止めています。このため、内部統制機能を強化すべく、昨年度から「会計監査人」を置くこととし、公認会計士と委託契約を結びました。既に、会計帳簿等をつぶさに監査され、改善方策等についてご指導を頂いております。

また、本年四月には法人内の組織改革を行い、理事会を補佐する機関として、全施設長を執行役員に任命しました。施設の壁を超えて協議調整を行う体制を整え、同時に事務局を総務・企画広報・会計の三課体制とし、業務の明確化を図りました。

さらに、一昨春秋以降、事務処理のトリプル・チェックを徹底しておりますが、社会福祉法人会計は複雑なため、実務研修機会の拡充等による職員のスキルアップを図りたいと考えています。このほか、人事異動の定例化など、多岐にわたる再発防止策に取り組んできております。

当法人としましては、今後ともキリスト教の教えを改めて認識し、『正直が一番』をモットーに、皆様から信頼される大阪水上隣保館の再構築に取り組んでまいりますので、引き続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。

理事長 黒川芳朝

大阪水上隣保館の宝物

創設者記念の家「さくら館」には、資料展示室の一角にアルバムが保管されています。

年代ごとに整理されており、創設者や職員、そして子どもたちの写真もたくさんあります。何年振りかに尋ねて来る卒園生たちがさくら館に来て、隣保館で過ごした時代のアルバムを開いて、自分が写っているのを無心に探しています。

行事や入学時の自分が写っている写真をさくら館で見ることが出来るのは、卒園生にとっても嬉しいことです。写真を撮ることが難しい時代もあったと思いますが、新年の集合写真が古くからあったり、創設者の深い愛が感じられます。

写真が手元にはなくても、いつでも隣保館に帰れば見ることが出来る。さくら館が卒園生のアルバムとなっています。(事務局総務課 横田恵子)



社会福祉法人 大阪水上隣保館

理事長	元大阪府教育長 黒川芳朝
常務理事	(学)山崎学園理事長 黒川芳朝
理事	総合施設長 村井修三
理事	衣目公委計士事務所所長 妹尾節子
理事	元島本町民生委員 早川須賀子
理事	元島本町民生委員 岩村正海
理事	代表取締役社長 延原正海
理事	元弥栄の郷施設長 川木哲夫
理事	元島本町民生部長 高木哲夫
理事	元島本町民生部長 高木哲夫
理事	(社)福大阪府社福祉事業団 高木哲夫
理事	島本町主任児童委員 高木哲夫
理事	福祉哲学研究所所長 秋山智久
理事	島本町第四地区福祉委員 落合洋司
理事	日本基督教団牧師 軽達洋司
理事	流通科学大学教授 加藤曜子
理事	株式会社 花外楼 女将 藤井敬久
理事	サンドライブリッツ 山崎蒸溜所工場長 杉本美由紀
理事	名古屋キリスト教社会館 名古キリスト教社会館 杉本美由紀
理事	同志社大学教授 山田裕子
理事	元島本町立第二小学校校長 大西健治
理事	大阪府母子寡婦福祉連合会理事・相談役 石伏宣夫
理事	元山崎幼稚園長 伊延なみ

法人 参 与 小 村 瀬 愛	山崎 雄 史
事務 局 長	高 山 深 史
児童 養 護 施 設 遙 学 園 長	竹 崎 嘉 幸
児童 心 理 治 療 施 設 ひびき 施 設 長	井 上 幸 久
大阪 水 上 隣 保 館 乳 児 院 院 長	辻 幸 久
特別 養 護 老 人 ホーム 弥 栄 の 郷 施 設 長	山 崎 保 育 園 長 辻 幸 久
認定 こども 園 藤 の 里 保 育 園 園 長	大 島 弘 之 亨
大阪 保 育 福 祉 専 門 学 校 学 校 長	安 原 千 香 子
大阪 水 上 隣 保 館 附 属 診 療 所 所 長	飯 田 享 子
豊 中 市 新 施 設 準 備 室 室 長	渡 邊 治 子
ゆりの 礼 拜 堂 名 誉 館 長	野 村 義 照
学 校 法 人 山 崎 学 園	山 崎 幼 稚 園 園 長 吉 田 美 代 子



カット絵・中二 女 子

お手伝い

小六 女 子

私は、はるか学園の中でお手伝いをしています。かれはのそうじとか、いろいろします。とてもしんどいけどおわたあとは、とてもすすきります。いがいこのしいです。

はなちゃんへ

小五 女 子

いつもありがとうございます。お手紙もありがとうございます。ずっと大好きだよ。また、お手紙書いてね。耳かきとかしてくれてありがたう。すごくきもちいいよ。ずっと大好きだよ。

(*) はなちゃんは担当の職員です)

初めてのおひまわり

小六 女 子

私は五月に初めて担当の先生とおとまりしました。はじめにDVDをかりにいき次にGUで服とくつをかいました。

担当の先生ととまるころにかえっ



て、ぎょうぎをつくってたべました。いっぱいぎりよういれました。おいしかったです。夜になってねる時は、DVDを見ながらねました。DVDおもしろかった。またとまりたいです。(＊ホームとは別棟で担当職員と一泊しました)

梅サワー

小六 女 子

はるかで取れた梅で、梅サワーを作りました。青い梅をフォークをあなをあげました。ビンの中に梅と、おすとこおりざとうを入れました。ジュースになるまで、たのしみです。

びわ

小六 女 子

隣保館ではカキとかくりとかいっばいできます。いまは、びわがいっぱいできています。甘いびわもあれば、すっぱいのもありました。とてもかわをむくのは大変でした。でもおいしかったです。



いつも通信を読むと心暖かくなります。その後には先生方のご苦労があることをひしひしと感ずります。

奈良県 江見 侑子・愛子

三十年前に「水上の友」をポランティアとして牛乳びんの底で折り目をつけたことを思い出します。

高知県 森 晴英

大阪キリスト教短大時代、中村達先生にお世話になった者です。敦賀教会で「水上の友」を見てわすかですが応援させて頂こうと思ひます。感謝とともに祈っています。

福井県 竹内 裕子

三俣さんの文はしんみりと読ませてもらいました。今後の生活が楽しい日々でありますように。乳児院のニュースは必ず目をとおしほっこりさせてもらっています。

池田市 寺床 高明

今回十八年間の学園生活の中で、お友達や先生方との尊い交わり、本当に大切なことを学ばれ、一人暮らしになった今、自立できていることに、エールを送ります。これからまじめに、前を向いて頑張ってください。応援しています。

大阪市 渡口差知子

「水上の友」を拝読していると「すべての赤ちゃんは神様が人間に絶望していないというメッセージを携えて生

まれてくる」と言ったタゴールの言葉が真実だなあと思ひます。すべての子どもたちに幸あれと祈ります。

大山崎町 西川 淑子

「第五十四回桜バザー」のお礼

今年は、四月八日・九日(第二土・日)、あいにくの天候でしたが無事に開催することができました。

今回の桜バザーは、大声コンテストやスタンプラリーといった参加型のイベントを増やし、楽しんで頂くことをテーマにしました。

ゆりの礼拝堂では人形劇、ゴスペル等のイベント、屋外では吹奏楽や剣玉ショー等のイベントに十五のV団体が参加。そのほか三十五のグループによる多彩な屋台やMISL、エアートランポリン等々、大好評でした。

雨天であったこともあり、イベントを急遽キャンセルせざるを得なくなつたV団体様、グラウンドでのイベントや店舗を急遽専門学校の館内で実施したことへの案内が徹底できていかなかったことは、来年度への課題です。

ご協力頂いたポランティア、ご支援者、地域の皆さまに心よりお礼を申し上げます。

(桜バザー実行委員長 ひびき 幸嶋成幸)

2017年度 桜バザー会計報告

総収入	¥2,507,263
総歳出	¥2,063,487
純 益	¥443,776



児童養護施設
遙 学 園

出会いが生んだ卓球熱

僕が遙学園に来て二年が過ぎます。今年から高校生になり新しい生活にも慣れました。

遙だけでなく、島本町という町に来て友達、先生、いろんな人に出会えることができました。

その中でいろいろな経験をし僕が思ったことや感じたことがたくさんあり、そのお陰で今の自分があるんだと思います。

一番成長できたのは、園から通った島本第二中学校での卓球部の部活動です。最初の頃は、しっかりとした練習もせずにはざけたり、遊び感覚で楽しかったです。

そんな中で、卓球にとても熱心な新しい顧問の先生が来ました。僕はその先生に出会ったことで、とても変わりました。卓球に対する情熱が燃え上がり、一生懸命練習をするようになりました。

そして三年生が引退し、僕がキャプテンになりました。同期も後輩も引張り、しっかりとまとめていきました。

しかし三年生になると、顧問の先生は他校に転動になってしまいました。でも、その学校はすぐ近くの中学校で以前から交流があったので、全く会え

ないわけではありませんでした。週に一・二度は合同で卓球の練習をしていました。

最後の大会、引退試合では三回戦まで進みベスト十六でした。最後の試合は、あいてが強く、あと一歩というところで負けてしまいました。でも晴れとした気持ちで終わることができました。

今でもあの熱心な顧問の先生と繋がりを持っていますが、いつも「島本を卓球王国に」と言っています。

僕は島本だけではなく、日本がいつか卓球の国と呼ばれるくらい強くなり、卓球人口が世界一になれるようなことをしたいです。

いま高校でも卓球を続けていますが、一年の部員が僕しかいません。来年は僕を含めて八人くらいになれば良いなと思っています。(高一 男子)



児童心理治療施設
ひびき

「今」を力強く

〜Aくんから学んだこと〜

三年前、私が新任でひびきに着任してすぐの頃、Aくんが入所してきました。当時小学校五年生の彼は、とても礼儀正しく、野球が好きだと自己紹介してくれとても好印象だったのを覚えています。

しかし彼は、入所前に辛い経験をたくさんしてきたようで、「こうせ先生には俺の気持ちなんかわからへん！」と声を荒げるようになり、その言葉には迫るものがありました。私は、不満をぶつけるAくんに対し、『なぜそんなに当たられなければならないのか』とモヤモヤしたのも事実でした。

その頃の私は、自分自身のことに精一杯で、Aくんの孤独な気持ちを正面から受け止めることができませんでした。しかし、Aくんは諦めずに、自分の気持ちを訴え続けました。

やがて自分の話をもっとたくさん聞いてほしいという彼の気持ちが私にも分かり、それからは過去の体験や、人生について、たくさん話をしました。『全然気がついていなかったけど、こんなことを考えていたのか』と時に驚かさ

れ、A君から学ばされました。中学生になったAくんは野球部に入

部し、チームメイトにも恵まれ部活を楽しみに学校で頑張っています。つらい体験そのものは変わらないう、今後もそれを胸に秘めながら生きていくことを思うと、その苦労は計り知れないもののように想像されますが、Aくんを見ていると、以前よりも「今」を力強く生きていくのを感じます。

いま中学生生活で仲間と何かを成し遂げたり、一緒に頑張ったりする体験は本当に貴重で、それらを糧にすれば、辛かった気持ちに押しつぶされずに現実を強く生きていくことができるのではないかと、信じたい気持ちが湧いてきます。

これからも、Aくんと一緒にいろいろなことを考えたり、悩んだりして過ごしたいと思っています。

(セラピスト 山本裕真)



乳 児 院

♥ ガタン・ゴトン

電車で興味を持ちはじめたKくん。担当と一緒に外出した時に電車に乗り、電車はガタンゴトンと揺れる乗り物と認識したようです。

職員がKくんに向かって「ガタン、ゴトン」と、声かけすると電車の座席に座っているかのように嬉しそうに腰をかがませ、体を上下に揺らしています。今はこれがKくんの中のブームです。
(保育士 大塚まゆみ)

♥ テレビの面白さを知った

七ヶ月の男の子のHくん。最近上手につきまわり立ちができるようになりました。

そんなHくんはテレビがとっても大好きで、話しかけても横目でテレビを見てしまいます。楽しい音楽がテレビから流れてくると、足を曲げ伸ばしして、ノリノリでテレビを見ています。何だか少しぎこちないその姿に、癒されてしまいます。
(保育士 市川 歩)

♥ 思いやり

乳児院の中では少しお姉さんのAちゃん。普段から自分の気持ちを言葉で伝えたりすることが出来ます。

先日、私の顔にある小さな傷を見て「うっしたん？うけたん？痛かったね」

と言葉をかけてくれました。言葉の習得と共に、思いやりの心も成長していることをとても嬉しく思った瞬間でした。
(保育士 社真由美)

♥ ドキドキの一日旅行

乳児院の行事で三重県の伊賀の里毛クモクファームへ一日旅行をしました。担当職員とウキウキで出発したHちゃん、Hくんは、「牛さん見よう」と言っていて、「牛さん見る」と嬉しそうにしています。ですが、シャギー牛の実物を見ると、その大きさに圧倒されたようで、「牛さんきよわい、牛さんちよわい」と大号泣。その後は、馬や豚を見ても「きよわい」と言っていて泣き、その後は本人なりに距離を保って眺めていて、ドキドキな一日になりました。
(保育士 柳本澄佳)



特別養護老人ホーム

弥 栄 の 郷

生かぬと云ひじゆ

お年寄りに関わる仕事をしたい、人生の終焉を迎えるとき、看護師として関わりたいという思いが強く、弥栄の郷で仕事をさせて頂いています。ただ仕事をしていても悩むことは多く、葛藤の日々です。

弥栄の郷ができた頃は、入居者の方と手を繋いで散歩されていたりと、色々な昔の思い出の写真を拝見させて頂いたりすると、自立度の高さや今の弥栄の郷とのちがいに驚きと社会の高齢化の現実を痛感します。

今は、一般的には介護度3以上でなければ特別養護老人ホームへは入所できません。介護も昔と違い、見守り介護や一部介助がメインだった頃から、全介助が必要な方が八割というのが現状です。

そのため介護する側、看護する側の負担が増えるのも綺麗ことなしの現実です。でも私はこの仕事が好きだから続けられています。

食事介助の際、私はいつも、利用者の方は命がけて食事をしておられるのだと思っています。食事介助中は特に自分の集中力を高め、介助に入るようにしています。そのためには個々の技術の向上もしいけないと思っています。

います。

入居者の方と関わっていると、人は命がけて生きているのだということも実感させられます。でもそれに伴い私達はとても責任のある仕事に携わっているのだと感じます。

私は看護師として救わなければいけない命を救うことに全力を尽します。また一方で、弥栄の郷で最期を迎えられる方に対して看護師としてそばに寄り添い、その方にとって良い人生だったと思える最期を迎えて頂けるよう看護をさせて頂きます。自分の仕事に誇りを持ち、日々前進していきたいと思っています。

最後に、この仕事をしていて思うことは、私たちの人生の先輩の入居者の方々の笑顔は私のパワーの源です!!

(看護師 小山まち子)



大阪保育福祉専門学校

HOSUNO, Inc.

クラス担任&実習担当者のWサポート

今春も無事、卒業生を現場に送り出すことができました。例年同様保育所が最も多く全体の五割、幼稚園・こども園一割、障害児者施設一割、乳児院・児童養護施設一割、児童館等一割です。HOSUNOの卒業生は進路変更や結婚・子育てを除き、ほぼ100%が現場に出ますが、ここ数年は早期離職者が出るなど、就活支援の難しさを痛感しています。オリジナルの就活支援マニュアルの作成、卒業生を講師に迎えるのオリエンテーションや一年目限定のホームカミングデイを開催していますが、基本は、担当者による就職指導に尽きます。

HOSUNOではこの就職指導をクラス担任と実習担当者のWで実施。クラス担任が履歴書の書き方や訪問マネーなどの指導をする一方で、実習担当は実習指導を通じて、学生と現場とのマッチングの精度を高めていきます。

時には学生のニーズに合わせて、保育所や児童養護施設に採用の問い合わせをしたり直接出向くことも。反対に保育所や施設からは「実習生の〇〇さんをぜひお願いします」「園に合う学生さんを紹介して下さい」というお話しも頂きます。大切なのは、就職率を

上げることではなく、卒業後、学生が確実な一歩を踏み出せるようになること。学生一人ひとりの思い、歩んできた道のりを大切に携わっていかねばと考えています。(副校長 植田彌生)

●私の就活

福祉施設の採用募集は六月頃から始まると聞いていたので、早い段階から準備を進めました。乳児院の見学に行く際に実習担当の先生が教えてくれたのは「保育者がどの様に子どもたちと接しているかを見ると、施設の雰囲気がよく掴めるよ」ということ。保育所の実習では乳児クラスを担当させてもらったり、法人内の乳児院のボランティアもお願ひしてもらいました。担任の先生には苦手な小論文の特訓を受け、自分なりの理想の就職先を見つけることができました。(保育科 卒業生)



学校法人 山崎学園

山崎幼稚園

レッツ・スタート・イングリッシュ

毎週火曜日は、英語の日なので、「English」と軽快な英語をあちこちから耳にするようになりました。

小学校から英語教育が始まり、保護者の方々からの問い合わせや要望を受け、英語教室を検討していたところ、どの年齢の子どもも楽しめる英語指導をして下さるアーネスト永田先生に出会い、四月から取り入れることになりました。

英語の挨拶の歌に合わせて踊り、英語教室が始まります。膝を叩いてリズムを取りながら、自己紹介。「What's your name?」「Hello」「My name is Oji」と答えるや「Good!」や「アーネスト先生から褒め言葉返してもらい、ハイタッチをします。」

緊張しながら名前を言ったものからです、ホッとタッチする手に思わず力が入ってしましますがそこはご愛敬。そして、先生の言葉を一生懸命聞き取り走ったり、ジャンプしたりする身体表現を楽しんだり、カードの絵を見て動物の名前を一緒に発音してみたりして英語に触れています。

最後に英語の絵本の読み聞かせをしてもらって「See you」の歌で終了です。

三歳児の子どもたちは、まだまだ赤ちゃん言葉が残っていますが、英語を音遊びとして楽しんでいます。四歳児は、少し気恥ずかしさがあるものの「英語」に興味津々で、ちょっと大きくなった気分で発音や真似遊びを楽しんでいます。

五歳児は、英語に触れたことがある子もいるので、遊びにより、クラスのムードがグンと盛り上がります。質問に答えるときは「My name」と手を挙げるのですが、自分に当ててもらえるように必死にアピールしています。

まだ、始まったばかりの教室ですが子どもたちは回を重ねることに英語を聞く「耳」が育ち始めています。色々な教材を使って英語遊びをする中でより身近な物となってくればと期待が膨らみます。これから、楽しみな活動です。(主事 佐古博子)



山崎保育園



ボディートークで体ほぐし

「カエルさんになってみよう！」子どもたちが一斉に動き始めました。自分の思う「カエル」を自由に表現する姿はどの子も生き生きとしています。

両手の指を思い切り広げる子、身体を後ろにグーンとのけ反らせながらジャンプする子などなど。自分の身体とお話をしながら自由に全身を動かすことで、心も身体もほぐれていくという感覚を子どもたち自身が味わっているように見えました。

中にはドキドキしたような表情を見せる子もチラホラ。二回三回とボディートークの時間を重ねるうちに、その子どもたちの表情や表現にどんな変化が見えてくるかな？と今からとても楽しみです。

(保育士 杉井 彩)

認定こども園 藤の里保育園



マイランチデー

藤の里保育園の幼児クラスでは、毎年四回ほど季節ごとに、保育園に空っぽのお弁当箱を持ってきて、給食を自分たちで詰める『マイランチデー』という行事があります。

子どもたちも自分の好きなキャラクターやお気に入りのお弁当箱を持ってきて、「先生、見てみて〜！」や「先生のお弁当箱、僕のよの大きいね〜！」など楽しんでいる様子が見られます。

いただきますをする前に給食の先生にきてもらい、給食のメニューに旬の食材が使われていることを子どもたちに教えてもらいます。また料理になる前の食材を実際に手で触れてみるコーナーなどを作り、食育に繋がっています。

(保育教諭 馬場本健二)

遙学園分園型グループケア あげぼのホーム



みんなで餃子作り

枚方のあげぼのホームは四月で四年目を迎えました。子どもたちもすっかり地域になじみ元気に過ごしています。「今日の晩御飯は何が良い？」「カレー！」は職員と子どもたちのいつもの取りです。ある日曜日、子どもたちに「今日の夕飯が良い？」と聞くと「餃子！」と言ったので子どもたちと一緒に餃子を作りました。「野菜切りたい」

「僕が混ぜる！」と皆積極的に手伝ってくれ、みんなで具を包みました。「私が一番うまい！」「いっぱい具を入れてたから欲張り餃子や！」と楽しくおしゃべりも止まりません。自分たちで作った様々な形の餃子ですが、とても美味しくて一人で二十個食べる子もいました。

(児童指導員 王子麻衣子)

つどいの広場 ファミリーポートたかつき



わらべ歌あそび

四月から、二か月に一度NPO法人のスタッフの方に来て頂いて、親子で遊べる「わらべ歌あそび」を開催しています。

お母さんや子どもたちは、今から何が始まるんだろうといった表情！わらべ歌のリズムに合わせ、膝の上に子どもをのせ、お母さんに抱っこされてゆらゆらしたり、中には子守歌になり寝てしまつ赤ちゃんもいます。

わらべ歌は、親子であそびを共有し心地よいと感じるリズムに日本語をのせて歌い継がれてきました。次回も、子どもとお母さんがわらべ歌あそびを通じてふれ合い、親子のぬくもりを感じてもらえればと楽しみにしています。

(保育士 石原智春)

社会福祉法人 大阪水上隣保館 [児童福祉 86年]

大阪保育福祉専門学校

〒618-0001 大阪府三島郡島本町山崎5-3-10 TEL.075-962-1115 FAX.075-962-9001

お問い合わせ・
お申し込みは



▶お電話で

クイック フクシ
0120-919-294

▶メールで

ケータイからもOK!
pub@o-hosen.ac.jp

▶QRコードで

ケータイサイトから



10 山崎幼稚園



1 専門学校・本館



2 専門学校・オリーブ館



3 専門学校・中村記念館
みゆき園分室(1F)



4 児童養護施設 逸学園



5 児童心理治療施設 ひびき



11 山崎保育園



ばんだのいえ (島本町)



12 みゆき園



13 さくら館



藤の里保育園 (高槻市)



ファミリーポート
たかつき (高槻市)



ファミリーポート
はるか (高槻市)



豊かな自然環境の中でキリスト教の愛の精神に基づいた人格形成をします

山崎幼稚園

〒618-0001 大阪府三島郡島本町山崎5-3-1 TEL.075-961-3341 FAX.075-961-7296
ホームページ <http://www2.yamazaki-k.e>